

麦生産者・
生産団体の皆様へ

麦へのそば混入防止を徹底し、 安全・安心な麦生産を

そばは、そばアレルギーの人にとって呼吸困難や血圧低下など、微量でも重篤な症状を引き起こし、最悪の場合、死亡事故につながる可能性があります。麦へのそばの混入を防ぐため、以下の事項を厳守しましょう。

ポイント1 そばを作付けしたほ場での後作として、麦生産はやめましょう。

そばを作付けしたほ場の後作に麦を播くと、そばのこぼれ種が麦の生育期間中に発芽・結実し、麦の収穫時に混入するリスクがあります。

ポイント2 過去にそばを作付けしていたほ場では、そばの発生を確認したら、除草剤や抜き取り対応を！

こぼれ種のそばの出芽期は主に4～5月頃です。時期になったらうね間を確認し、そばが発生していたら、広葉雑草を対象とした茎葉処理剤（除草剤、裏面参照）を散布しましょう。また、発生が少ない場合、全て抜き取りましょう。



◀そばの出芽の様子

ポイント3 そばの収穫に使用した収穫機械や乾燥・調製施設の清掃徹底を！

収穫機械や乾燥・調製機械は作業前に清掃を十分行い、作業中の混入を防ぎましょう。

千葉県麦民間流通推進協議会では、他県事例を参考に、千葉県産麦についても、アレルギーである「そば」が1粒でも混入していた場合には、民間流通麦として取り扱わないこととなりました。

※麦として取り扱い（流通）ができないと、交付金が支払われません。

そばが混入して流通した場合…

- ①取引先からの信用を失い、最悪、産地全体の麦が取引停止となる可能性も。
 - ②取引先からの費用弁償等過大な費用の発生
※そばの混入における、補償制度はありません。
- ➡上記のこと等が想定され、皆様に生産いただいた麦が流通できなくなってしまうます！

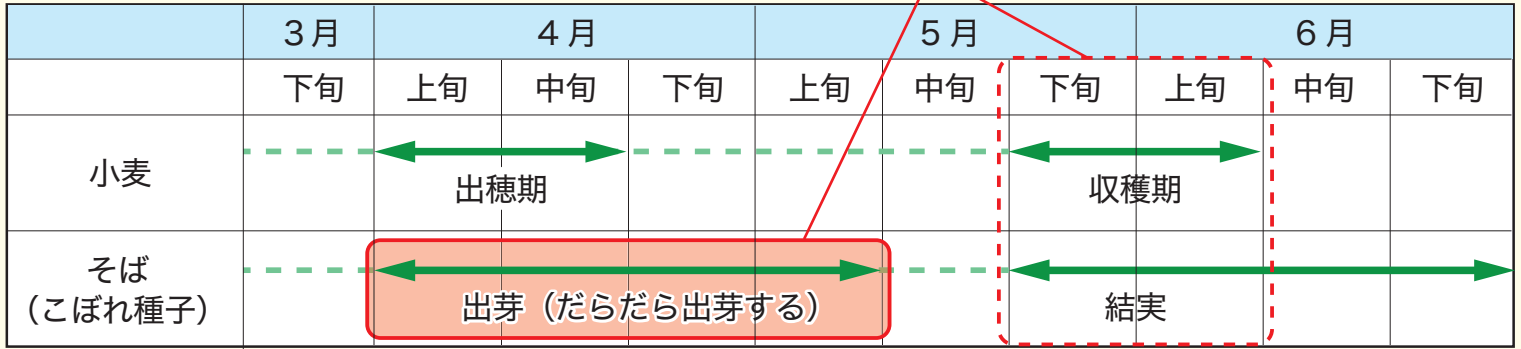


そば混入は個人の問題にとどまらず、産地全体に影響します。

生産から出荷までの各段階における取組の徹底が重要であるため、上記ポイントを厳守しましょう。

1 「小麦」と「そば(こぼれ種子)」の生育

★ ほ場に残った「そばのこぼれ種子」が4～5月に、だらだら出芽し、「結実したそば」が麦の収穫時に混入します！



★ 特に過去にそばを作付けしていたほ場は、麦の収穫前（4～5月）にそばが生えていないか必ず確認し、防除を徹底しましょう。

2 そば(一年生広葉雑草)に効果のある主な茎葉処理除草剤

農薬名	作物名	10aあたり 使用量	使用方法	使用時期	10aあたり 散布液量	本剤の 使用回数
アクチノールB 乳剤	麦類	100～200mL	雑草茎葉散布 又は全面散布	穂ばらみ期まで (雑草生育初期)	70～100L	2回以内
ハーモニー DF	小麦	3～10g	雑草茎葉散布 又は全面散布	節間伸長開始期～ 穂ばらみ期 (但し、収穫45日前まで)	通常散布 50～100L 少量散布 25～50L	1回
バサグラン液剤 (ナトリウム塩)	小麦	100～200mL	雑草茎葉散布 又は全面散布	生育期 (但し、収穫45日前まで) ※散布適期は雑草3～6葉期	70～100L	1回

※農薬の使用にあたっては、必ずラベルの内容を確認してください。
 ※除草剤ごとの使用時期（特に収穫前使用日数）に注意してください。

3 コンバインや乾燥機の清掃について

農林水産省や各メーカーから清掃のポイントや動画が公開されています。

- 農研機構 コンバイン機内清掃マニュアル

https://www.maff.go.jp/j/seisan/kokumotu/pdf/seisou_m_2712.pdf



- サタケ 乾燥機メンテナンスガイド

https://satake-japan.co.jp/cms/cleaning_top.html



- 山本製作所 乾燥機使用後の掃除方法

https://www.yamamoto-ss.co.jp/sp_windy/movie/#103



- 静岡製機 乾燥機的主要な掃除・点検ポイント

https://www.shizuoka-seiki.co.jp/customer/maintenance/Parts_supply_deadline_cs/



- 金子農機 穀物乾燥機お掃除術

<https://www.youtube.com/watch?v=DHIsiEWflwQ>



万一、そばの混入が疑われる場合は、調製段階で色彩選別機等を用いて選別を行いましょう。